



# 目黒区立第一中学校 一中だより

学校だより 4月号  
目黒区立第一中学校  
校長 原田 恵一

新入生49名 180名でのスタート

校長 原田 恵一

季節は春となり、一中の正門には、桜の花が風に吹かれ、花壇には、チューリップなどの花が咲いております。お子様の進級、入学おめでとうございます。心地よい春の風がそよぐ中、第一中学校の標準服に身を包み、地域の子供たちである49名の新1年生が、入学してきました。これから3年間、49名全員が多くの出会いを通じて充実した日々を過ごします。

1年生49名、2年生57名、3年生74名、6学級、生徒数180名で令和7年度がスタートしました。地域の子どもたちの成長のために、一人一人の子どもの個性を大切にしながら、私たち教職員一同、全力で日々の指導に取り組んでまいります。

今年度も保護者の方々、地域の皆様には大変お世話になります。皆様と力を合わせながら、子供たちの健やかな成長のために、教職員一同、誠心誠意取り組んで参ります。どうぞ、引き続き変わらぬ温かいご支援を賜りますようお願いいたします。

## 新入生代表の言葉

新入生代表：本多 宏伸

春風が心地よい今日この日、私たちは目黒区立第一中学校に入学することができました。期待と不安を胸に今、喜びをかみしめています。今日は私たちのために、このような素晴らしい式を開いていただき、ありがとうございます。

私たち49名はキセキの集団です。この49名で協力して作り上げる学校行事をとても楽しみにしています。また、小学校ではなかった部活動も楽しみです。

私たちは、中学校でがんばりたいことがあります。私が中学校で特に2つあります。

一つ目ははじめをつけ、気持ちの切り替えをしっかりとすることです。小学校の時には、それがしっかりとできず、だらだらと行動してしまったことがあったので、これからは、やるべきことの意味をしっかりと考え、全力で取り組むことを心がけます。

二つ目は何事もあきらめず、最後までやりきることです。失敗したり困ったりした時でも、あきらめず、できるようになるまでやりきるようにします。

私はこの学年を元気で明るい学年にしていきたいと思えます。全員で中学校生活を充実したものにしていきます。

先生方、保護者の皆さま、先輩方、うまくいかないこともあると思いますが、目標に向かってがんばる私たちを、これから3年間よろしくお願いします。

## 在校生代表の言葉

在校生代表：澁谷 明向

春の花々が色とりどりに咲き、温かい春の日差しが校舎を照らす季節となりました。今日、目黒区立第一中学校へ入学された新入生の皆さん、ご入学、おめでとうございます。ここにいる皆さんは、これから始まる新たな生活に期待や不安を抱きながら、この目黒区立第一中学校の門をくぐられたことでしょう。

中学校では、小学校と違うところがいくつかあります。その一つに教科ごとの担当の先生が変わります。また、年4回の定期テストがあり、部活動も始まります。

このような変化に戸惑うこともあると思いますが、皆さんの周りには、ここにいる仲間や頼りになる先輩、そして手を差し伸べてくれる先生方がいます。もし、わからないことがあって、困ったことや不安な時は、私たちに頼ってください。きっと力になれるはずです。皆さんが入学されたこの目黒区立第一中学校は歴史と伝統のある学校です。委員会や部活動においては、たくさんの先輩たちが一所懸命活動し、様々な場面で活躍しています。また、クラスで一致団結し、勝利を目指す運動会、クラスのみinnで意見を出し合い協力する学習発表会など、皆さんの学校生活を彩ってくれる行事がたくさんあります。このように、充実した三年間を過ごせる場所でもあります。

しかし、中学校での三年間はあっという間に過ぎていきます。そこで私は、皆さんに中学校での日々を何気なく過ごすのではなく、夢中になれることや目標をもち、自分から積極的に行動してほしいと思います。なぜなら、そうすることで中学校生活あ何十倍も豊かになると、実際にこの二年間を過ごして感じたからです。

時にはつらいことやわからないこともあるかもしれませんが。そんな時にはぜひ、周りの先輩達や先生方に気兼ねなく相談してください。

最後になりましたが、新入生の皆さんの今後のご活躍を心からお祈り申し上げ、在校生代表の言葉と代えさせていただきます。